

一般質問通告書

通告順番 1 番

通告者 時松 智弘 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 水害の際の下水道施設の保全と避難場所のトイレの汚泥処理について</p>	<p>(1) 令和2年7月豪雨の際は人吉球磨地域の下水道処理施設、し尿処理施設が壊滅的被害をうけ、仮復旧まで3か月以上を要し、下水道、汲み取りし尿、浄化槽汚泥の処理が困難な状況となった。 そうした処理施設、付帯施設は河川にほど近い場所に建設されることが多く、災害に対しての施設の強靱性や他の市町村との広域処理を確保する必要がある。以上の観点から</p> <p>①町下水道施設の災害対策は十分か。</p> <p>②災害時、し尿汚泥処理の広域連携は出来るのか。</p> <p>③そうした連携を確保するためのBCPの策定は。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 1 番
 通告者 時松 智弘 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 避難所運営を考慮したコミュニティへの推進施策は</p>	<p>(1) 熊本地震や令和2年7月豪雨の際は避難所に多くの方が詰めかけ、また両災害でもグラウンド等では車中泊をされる方がたくさんおられた。 危機管理の上では避難所運営の初動は役場が担うと思うが役場職員本来の業務を考慮し、また所掌の災害対策を効果的に実施するために、避難所の自主運営能力を高めておき努めて早期にコミュニティの自主運営に移行することが鍵になる。 町においても役場職員による避難所運営訓練が昨年実施されたが、各行政区や避難所単位で住民主体の訓練はコロナ禍によりまだまだの状況である。 避難された方の災害関連による命の危機を防ぐためには発災から運営されるコミュニティの共助を促す施策や訓練、手厚い補助が必要と考えられる。 以上の観点から</p> <p>①各行政区、避難所単位での運営訓練の現状は。</p> <p>②運営訓練を活性化するさらなる施策は。</p> <p>③災害関連死を防ぐ取り組みと広域連携強化は。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 2 番
 通告者 豊瀬 和久 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 令和4年度における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について</p>	<p>(1) コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰を受けた生活者や事業者の負担の軽減を実施できるよう、地方創生臨時交付金の「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を活用して生活者支援、事業者支援を早急に行うべきではないか。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 乗合タクシーの対象エリアと乗車・降車区域の拡大について</p>	<p>(1) 同じ大津町内で乗合タクシーのエリア内とエリア外の地域があるのは不平等ではないか。 エリアをなくし、乗合タクシーを利用したい町民全ての人が利用できるようにすべきではないか。 また、町中心部への対策や、乗車・降車区域の拡大について早急に結論を出し、公共交通の利便性を向上させるべきではないか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 給水スポットの設置について</p>	<p>(1) SDGsの実現に向け、2050年温室効果ガス排出実質ゼロを目指す計画をより実効性のあるものにするための取り組みの一つとして、直接マイボトルに冷水を補給できる給水器を町民が集う公共施設に設置すべきではないか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 3 番
 通告者 田代 元気 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 学校給食について	(1) 近隣自治体と比較し給食費が安い、安定的な提供は行われているのか。 (2) 給食センターについて。 (3) 給食費の公会計化について。	町 長 教 育 長
2. 保育士の処遇改善について	(1) 今回の保育士・幼稚園教諭等処遇改善特例給付について、国は公立園も対象としている。本町の公立園でも実施すべきと考えるが町長の考えは。	町 長

一般質問通告書

通告順番 4 番

通告者 山本 富二夫 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 立野ダムを大津・立野ダムへの名称変更を	<p>(1) 立野ダムの名称に大津町民として、違和感を感じるのは私だけか。立野ダムの建設地は南阿蘇村の立野地区と対岸我が大津町内牧区の阿蘇北向谷原始林と大津町町有林にまたがった地域であり、国土交通省に名称変更を強く要望すべきだ。多くの国民に南阿蘇村と大津町に治水対策の為に穴あきダムが建造されていることをPRすべきだ。</p>	町 長
2. 都市計画と農振区域の見直しを	<p>(1) 大津町は町全体が都市計画内に含まれている。南部地区と北部地区は過疎化が進んでいる地域であり、その地域に適した地域住民の開発裁量にゆだねても良い時期に来ているので、見直すべきだ。</p> <p>(2) 御船町は農振地区にコストコの誘致を、嘉島町は役場近くの農地にイオンモールの誘致をした。町の発展のためには国道443号沿いの農振を外して、商業施設や工業団地の誘致をすべきだ。</p>	町 長 農業委員会 会長
3. 町職員の鳥獣免許取得を	<p>(1) 20数年前には、町職員も20名近くの鳥獣免許取得者がおられたときいた。現状の猟友会大津は高齢者が多く、猪やシカの捕獲には6地域駆除隊も捕獲に奮闘しているが、最近は大型のサルが幼児へのいたずらや、凶暴なアライグマの町内出没が頻繁にある。その対策は猟友会大津では無理なので、町職員での対応策を自前ですべきだ。</p>	町 長

一般質問通告書

通告順番 5 番
 通告者 山部 良二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. メガソーラー設置と防災対策を問う（命を守る徹底した防災対策）</p>	<p>(1) ここ数年、大津町平川集落・矢護川集落の東部にあたる阿蘇外輪山の裾野に矢継ぎ早に太陽光発電（メガソーラー）が建設され、さらに大規模メガソーラー設置工事が開発されようとしている。既に設置に対する県や町の行政手続きは終了していることから、設置に反対しても計画を覆すことはできないと思われるが、地域住民の不安をどう解消していくべきかを、町として示す必要があるのではないか。</p> <p>①本町でも「太陽光発電設備の適正な設置及び維持管理等に関する条例」が必要ではないか。</p> <p>②今後の線状降水帯が引き起こす大規模水害を想定し、浚渫工事は当然の事、河川の拡張工事等が不可欠なのではないか。</p> <p>③SDGs目標15では、陸の豊かさを守るために「陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処。そして土地の劣化の阻止・回復、生物多様性の損失を阻止する」ことも目指している。SDGs目標13では「気候変動に具体的な対策」（太陽光発電等）をとあるが、その2つをどう両立するのか、町長の見解を問う。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 5 番
 通告者 山部 良二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 会計年度任用職員 処遇改善について</p>	<p>(1) 民間企業では、同一労働同一賃金と言う大原則があるが、会計年度任用職員が担っている業務内容や責任に見合った賃金・労働条件になっているか。また職員と同じように期末手当のほか、勤勉手当の支給が必要ではないか。</p> <p>(2) 総務省の資料を見ると「会計年度任用職員」の内容の(3)の中に、再度の任用について1年ごとに「新たに設置された職」として客観的な能力実証に基づき十分な能力を持ったものを任用をするとあるが、これでは身分の不安定さが是正されない。それに対する本町の見解を問う。</p> <p>(3) 会計年度任用職員から、業務や待遇に対して不満や不安をどう解消するのか、また解消できるような制度がない事が、問題だと聞いている。町の見解を問う。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. コロナ禍における障害者・要支援者等に対する合理的配慮の提供について</p>	<p>(1) 要支援者・介護者が感染した際、濃厚接触者は自宅待機となりスタッフ不足に陥る可能性がある。その際の対策は。</p> <p>(2) コロナ禍における避難所開設時の障害者・要支援者等に対する合理的配慮の提供の周知や対策は。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 6 番

通告者 荒木 俊彦 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 一般廃棄物収集、再生資源回収について</p>	<p>(1) 清潔なゴミステーションの改善、補助の引き上げ。 再生資源回収の現状と保管庫の整備を促進するべきではないか。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 高尾野森林公園 遊歩道整備</p>	<p>(1) 森林公園の北側の立木伐採で、北側の畑の日当たりが良くなり、喜ばれている。しかしそのまま放置すれば、雑草や雑木林になってしまう。猪やシカなどの緩衝地帯にもなるので、外周の遊歩道整備をすれば、町民のための森林公園活用になると思う。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 7 番
 通告者 坂本 典光 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 誤送金について</p>	<p>(1) 今回山口県の小さい町で役場の誤送金問題が起こった。 送金を受けた相手は誤送金と分かっていながら返金しないでそのお金をネットカジノで使いつくしたとされている。この事件は社会に多くの問題を投げかけている。送金の管理システム、町長の弁償、性善説、賭博罪、刑事民事の区別など。</p> <p>①町の送金システムは万全か。</p> <p>②この際町民を守るために、個人がATMを使って送金する時の注意点を明かにし、喚起を促すべきだと思う。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 「家族愛」「高齢者を大事にすること」「国を愛すること」</p>	<p>(1) ロシアは国連の常任理事国でありながら、国連憲章を無視して自国の領土拡張を目指してウクライナに攻め入った。自衛するウクライナから学ぶべきことが多々ある。家族愛、高齢者を大事にすること、国を愛することなどである。ニュースを見てどのように感じたか。</p>	<p>町 長 教 育 長</p>
<p>3. おおきく土地改良区の対応について</p>	<p>(1) 昨年に、油混じりの水が水田に流れ込むという問題が発生した。 水田の持ち主は何度も役場に掛け合い、なんとか解決の糸口をつかむことができた。しかし本来、水を管理する大菊土地改良区が大騒ぎをして解決にのりだすべきだと思う。土地改良区の責任者である町長はどう考えるか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 8 番

通告者 大村 裕一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 有害鳥獣対策について	<p>(1) 有害鳥獣対策の主な目的は農作物被害の低減である。しかし、大津町では捕獲頭数はカウントしているが農作物被害に関しての状況は把握していない。この状況では、前述した目的に対して何が有効なのか評価をすることができるとは言えない。こういった状況を踏まえてどういった形で有害鳥獣対策を行うのか。</p>	町 長
2. 肥料、飼料の高騰について	<p>(1) 海外情勢の悪化により物価高騰に歯止めが掛からなくなってきている状況を受け、一次産業の生産者が使用する肥料や飼料の高騰が発生している。そして、食品の中にはすでに高騰し始めている物もあるが、こういった状況が長期化すれば生産者、ひいては消費者にまでさらなる影響が発生する。早い段階で町としても協議を開始し、生産者を助ける考えはないか。</p>	町 長

一般質問通告書

通告順番 9 番
 通告者 西川 秀貢 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 農業及び商工業の事業承継及び後継者対策について	(1) 農業、商工業の事業承継及び後継者問題についての基本的な考えを伺う。	町 長
2. コロナ禍の中での本町の学力向上の取り組みについて	(1) 本町の学力は全国平均に対してどうなのか。また学力向上のために何らかの対策を講じているのか伺う。	教 育 長
3. 学校給食の無料化について	(1) コロナ禍の中、保護者負担軽減のための学校給食の無料化についての考えを伺う。	町 長

一般質問通告書

通告順番 10 番
 通告者 佐藤 真二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 町が結ぶ協定や、行っている実験などの説明不足 どう扱っていくべきか</p>	<p>(1) 町は多くの組織と「連携協定」などの名目で契約をし、またいくつかの実験にも取り組んでいる。 しかし、中には内容がわからないものや、成果が見えないもの、検証が行われないものもある。 こうした取り組みについて、どのように説明していくか、その方策を考える必要がある。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 不登校児童・生徒への支援の拡充が必要</p>	<p>(1) (昨年12月一般質問の続き) 教育機会確保法、その後の文科省通知により条件が整えば指導要録上の出席扱いとなり、さらに民間の支援施設等での活動を積極的に評価することが求められた。またこうした民間施設との連携が望ましいとされている。 しかしこうした施設は当事者の経済的負担を伴うものや反対に無料・低額のため継続的運営に苦慮しているところもある。 こうした一定の負担について町がバウチャー等で支援することはできないか。</p>	<p>町 長 教 育 長</p>

一般質問通告書

通告順番 11 番
 通告者 三宮 美香 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 誰でも安心して利用できるトイレに必要な配慮とは</p>	<p>(1) 昨今、「生理の貧困」という意味での女性トイレへの関心が高まっている。大津町議会では令和3年9月議会で「学校のトイレに生理用品をトイレットペーパーと同様に常備することができないか」という提案があり教育長から「準備ができる学校から順次進めていきたい」と回答があった。年度が替わり各学校の状況を確認するが、進んでいない印象である。</p> <p>貧困という観点に限らず「安心」という意味でも、生理用品の設置は進めるべきだと思う。</p> <p>また、女性に限らず男性トイレにも配慮が必要だという新聞記事も出ている。高齢化・多様化社会への対応としても、町としてトイレに必要な配慮を考えるべきではないか。</p> <p>①前回の回答結果通りに進んでいるのか。</p> <p>②子どもたちに寄り添うための取り組みは。</p> <p>③高齢化・多様化社会への対応は。</p>	<p>町 長 教 育 長</p>

一般質問通告書

通告順番 11番
 通告者 三宮 美香 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 工場進出による環境汚染の懸念に関する問題について</p>	<p>(1) 菊陽町への大手半導体工場の進出により大津町も周辺自治体も活気だっている。しかし、半導体工場は多量の水を必要とするため一部報道でも問題提起をされており不安に感じている町民がいることも事実だ。税金を上げ町を潤すことは必要だが、町民の不安をきちんと取り除くことも大切である。</p> <p>①事前アセスメントと今後の町民への説明を確認したい。</p> <p>②経済的な利益を重視しつつ、町民の生活と健康を慮るために町として。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 大津町の活性化のためにPR（広報）大使を設置任命してはどうか</p>	<p>(1) 地域おこし協力隊から始まり地域活性化企業人など、町の活性化に対する取り組みがなされており個々は貢献されていると思うが、近隣市町村と比較して大津町の知名度はどうか。知名度を上げることがふるさと納税や関係人口の増加につながると思う。大津町にはスポーツ・芸術などで活躍されている方も多し。その方々に広報大使となっただき、大津町のPRに協力していただく考えはないか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 12番
 通告者 永田 和彦 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 新型コロナワクチン接種について	(1) 強制できない法的理解と、ワクチン効果の明確な根拠が町民への呼びかけに対し曖昧になっていないか。後遺症の分析も重要で医科学的根拠を随時情報収集し町民に対しての発信が為されているのか、随時最新のコロナウイルス対策を町民に提供しなければならない。	町 長
2. スマホやP a dの教育におけるデメリットについて	(1) 画面に釘付けになる若者の将来も不安であったが、義務教育においても「G I G Aスクール」構想は空回りしているとの情報が多い。義務教育に責任不在は最も下策で教育こそ国家100年の計でなければならない。	教 育 長
3. J R九州と県と大津町	(1) 空港アクセス鉄道のルート決定までに町長はスキのない行動をしなければならない。時代が激変する時こそマクロ的視点が重要で、50年100年後も通用する地政学的優位性を持って戦略的に主張し、大津駅へ導かねばならない。	町 長